

臨時休校中の家庭学習の手引き（NHK for school などの活用）

コロナ感染症対策のために臨時休校が続いています。本校も来週からは地区別分散登校に変わります。

登校日は、家庭での学習課題の確認や補充の解説、次の課題の説明などを進めていく時間に費やされます。現在、各担任がクラスの実態に合わせてプリントを作成したり、ドリル学習を進めたりと工夫を凝らして家庭学習の課題を作成しています。また、各学年に応じて自主学習（チャレンジノート）にも取り組んでいます。

そこで、自主学習の手助けとして、「NHK for school（インターネット活用）やEテレを活用した学習」の取り組みについてご紹介します。自主学習（チャレンジノート）や時間割に入っている課題が早く終わった時に参考にしてみてください。

生活科・理科



生活科は、1・2年生を対象にした内容です。体を動かしたり、歌を歌ったりして楽しむことができます。また、植物の観察も映像を見ながら一緒に考えることができます。

理科では、「何でだろう？」という問題意識（よそう）をもとに映像と教科書を併用して学習に取り組みます。また、自主学習（チャレンジノート）などに書き込んで学習を進めることができます。



社会科



社会科では、3・4年生「みんなのまち くらしき」5・6年生「教科書・社会科資料集」の補助的な内容として学習に取り入れてみることでできそうです。予習・復習など視聴した番組についてノートにまとめていくとよいでしょう。

音楽科



音楽科では、リコーダーなどの楽器の練習や音を感じて鑑賞していく学習に取り入れていくことができます。家族みんなでみて、感想を交流し合うのもよいかもしれません。

道徳科



道徳科の授業では、教科書を読んで「自分ならどう思うか。どうするか。」などを考えながら学習に取り組みます。また、友達の意見が自分の考えを広げるきっかけとなります。番組を視聴して感想を書いてみるのもよいでしょう。

外国語



3・4年生の外国語（英語）は、「慣れ親しむ」こと。5・6年生は、「発音」や「コミュニケーション」。「単語を書く」などの活動があります。この休校中に番組をみて、聴いてみるのも英語力UPにつながりそうです。

算数科・国語科

算数科と国語科につきましては、各担任から予習型と復習型のプリントが配付されます。まずは、そのプリントをしっかりと行い、ご家族の方で丸つけをしていただくことで一定の効果が期待されます。登校日の際には課題の解説や小テストなどで子どもたちの学習の定着を図ります。課題学習が早く終わったときなどにEテレなどを視聴して感想を書くともよいでしょう。



算数科では、ひっ算のしかたなどの解説を分かりやすく伝えていきます。国語科では、朗読や言葉についての番組が中心となっています。



家庭科



「なぜ掃除をするの?」「野菜いため」「小物作り」などが視聴できます。高学年だけでなく、楽しく学習に取り組むことができそうです。ご家族で協力して、お弁当のおかずの一品作りや部屋の掃除など、勉強したことを生かした実践をしてみてください。

図画工作科

学校では、絵・工作や作品鑑賞などの授業に取り組んでいます。学年によっては図画工作科の課題が出ていると思います。絵の具の使い方や作品づくりの工夫点などで参考になりそうです。自分のオリジナル作品をこの期間に作ってみてはいかがでしょうか。



総合的な学習の時間



「総合的な学習の時間」の学習とは、様々な教科の内容を取り入れ、総合的に学習を進めていく時間です。今だからこそ、自分が興味関心をもったことを調べたり、考えたりしてまとめてみてはどうでしょうか。夏休みの自由研究を前にやっておくというイメージです。

ノート取り方の例

ふしぎ・エンドレス 「タネのふしぎ」

No.

4/28	よそう	・ タネから どう や っ て め が 出 る か 分 か る と 思 う。
	テレビ	・ ヒマワリのたねは、色 が黒と白。 ・ 先っほ ^い にあながあいて いる。 ・ アボガドのたねがまん まるだった。 ・ ひまわりのたねが、貝 みたいにひらいた。
	かんそう	・ ひまわりのねっこは、 先っほ ^い のあなから出る と思ったら、貝みたいに ひらいてびっくりし た。ほかのタネも見て みた。
	お話	・ 「タネのふしぎ」をクイズみたいに話して くれて、楽しかったよ。 (母)

クイズにしておうちの人に
伝えたんですね。すごい！

